

2025年7月期 中間期 決算補足資料

2025年3月28日

INB 株式会社 **稲葉製作所**

証券コード：3421

(東証スタンダード市場)



業績サマリー

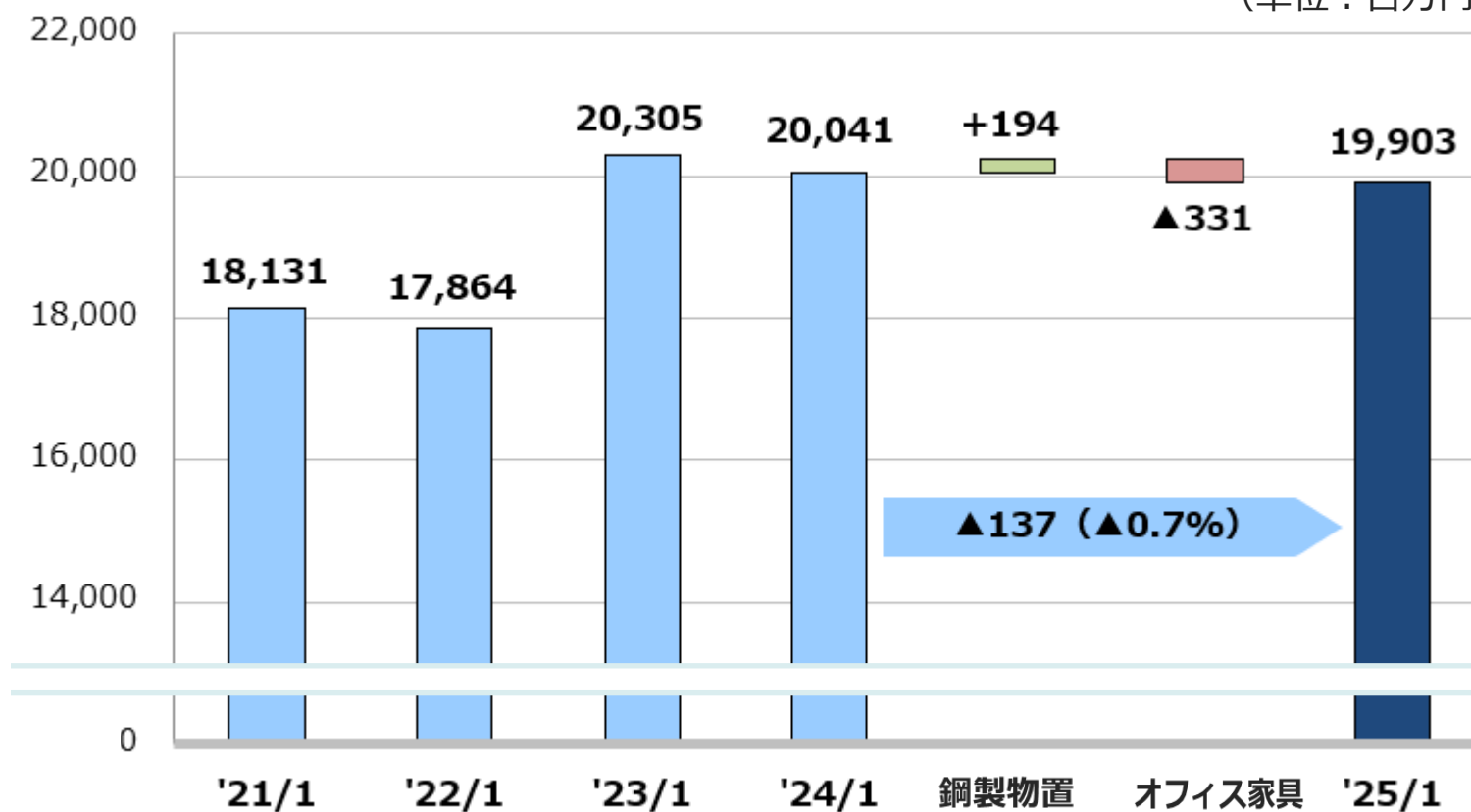
(単位:百万円)	2024/7期 中間		2025/7期 中間			
		対売上比		対売上比	前期比	
売上高	20,041	100.0%	19,903	100.0%	▲137	▲0.7%
鋼製物置	13,998	69.8%	14,192	71.3%	+194	+1.4%
オフィス家具	6,043	30.2%	5,711	28.7%	▲331	▲5.5%
売上総利益	5,439	27.1%	4,648	23.4%	▲790	▲14.5%
償却前営業利益	2,192	10.9%	1,502	7.5%	▲689	▲31.5%
営業利益	1,363	6.8%	534	2.7%	▲828	▲60.8%
経常利益	1,544	7.7%	701	3.5%	▲842	▲54.6%
親会社株主に帰属する 中間純利益	1,136	5.7%	440	2.2%	▲695	▲61.2%

連結売上高

- ・ 鋼製物置セグメントは 1.4%の増収
- ・ オフィス家具セグメントは 5.5%の減収
- ・ 全体では 0.7%の減収

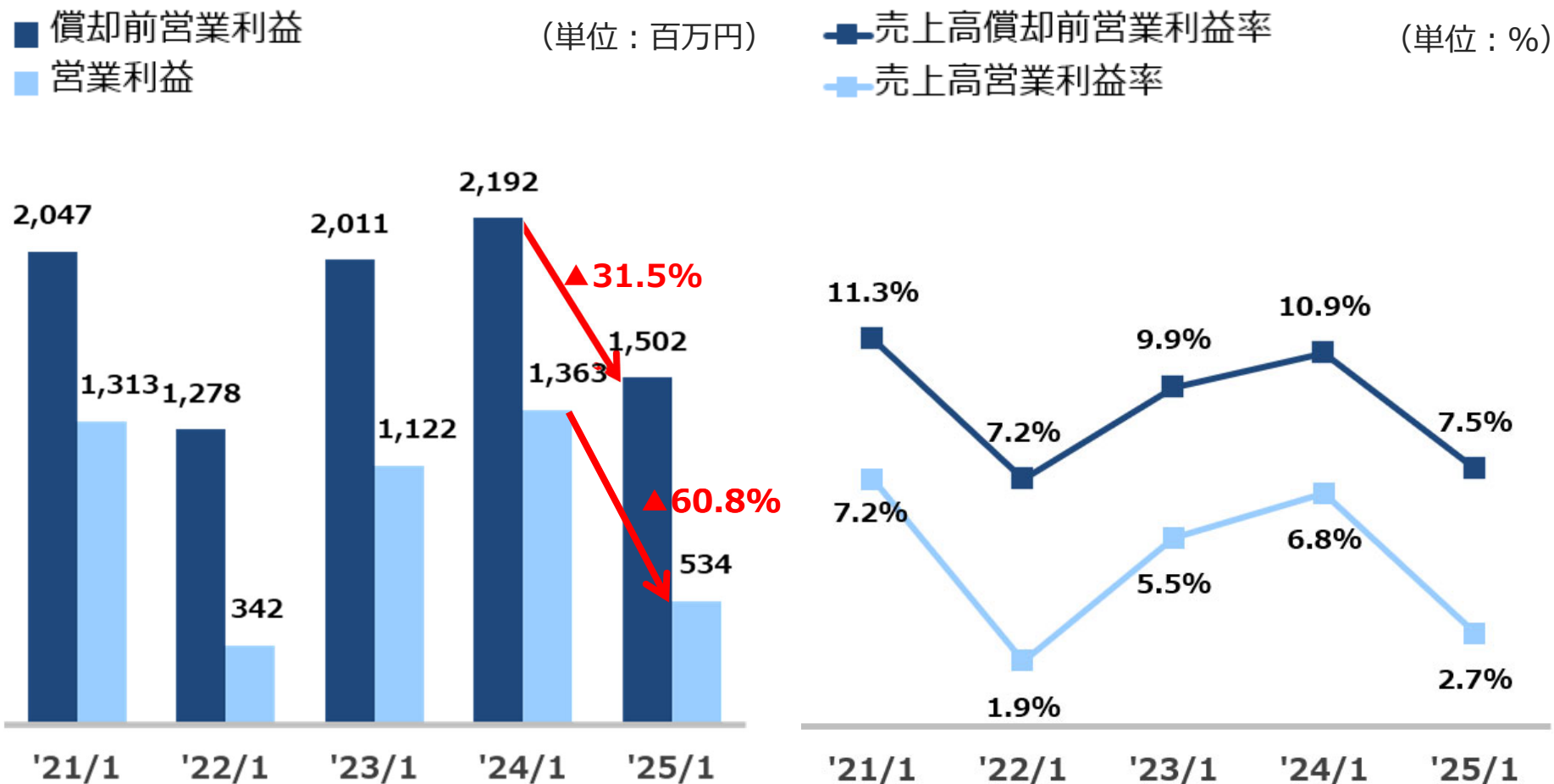
連結売上高推移

(単位：百万円)



連結営業利益・償却前営業利益

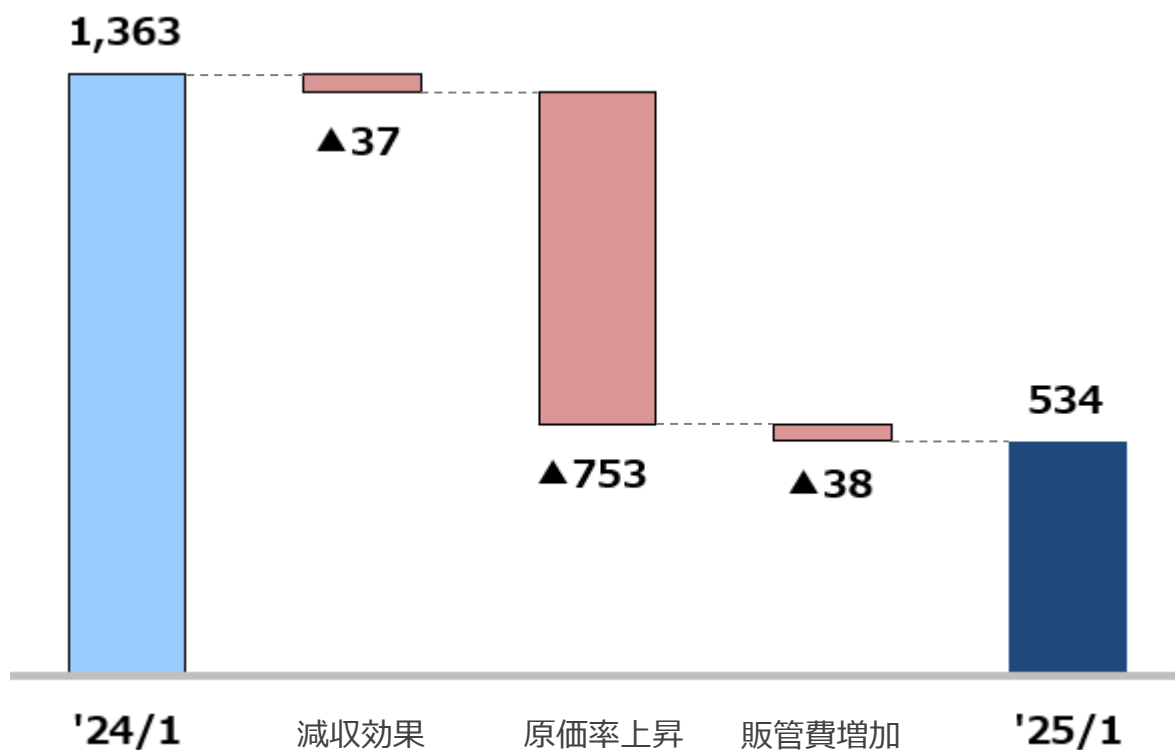
- ・ 営業利益は 60.8%の減益
- ・ 償却前営業利益は 32.2%の減益



連結営業利益 前期比増減要因

- ・ オフィス家具事業の減収に加え、仕入単価の上昇、減価償却費、エネルギーコスト、労務費・人件費の増加、生産高低下に伴う原価率の上昇などにより減益

(単位：百万円)

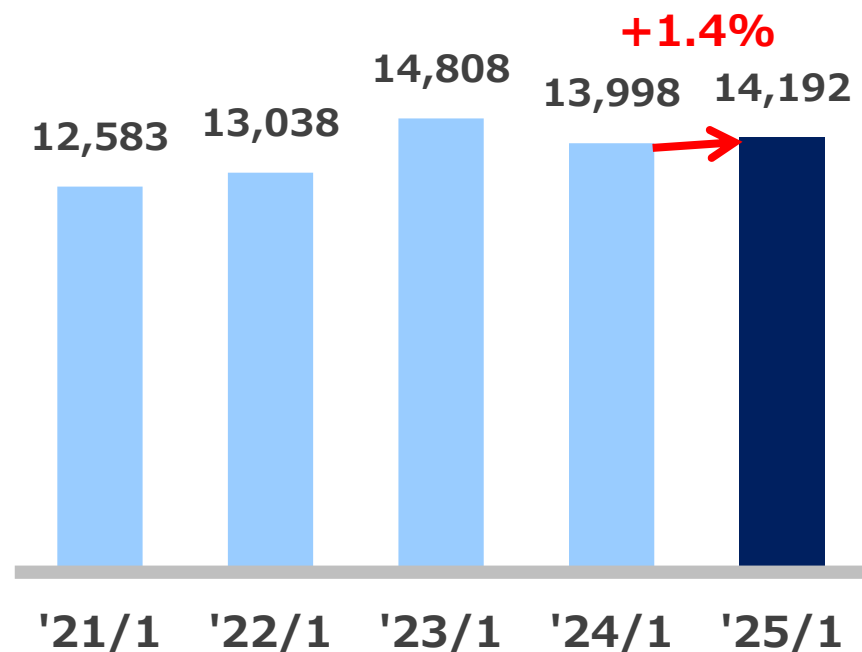


鋼製物置セグメント

- ・住宅着工は資材価格の高騰や人的資源不足などの原因から不安定な状況
- ・物価上昇に伴い個人消費が振るわず
- ・製品説明会・勉強会の開催、用途開発の取り組みなど、積極的な営業活動を展開

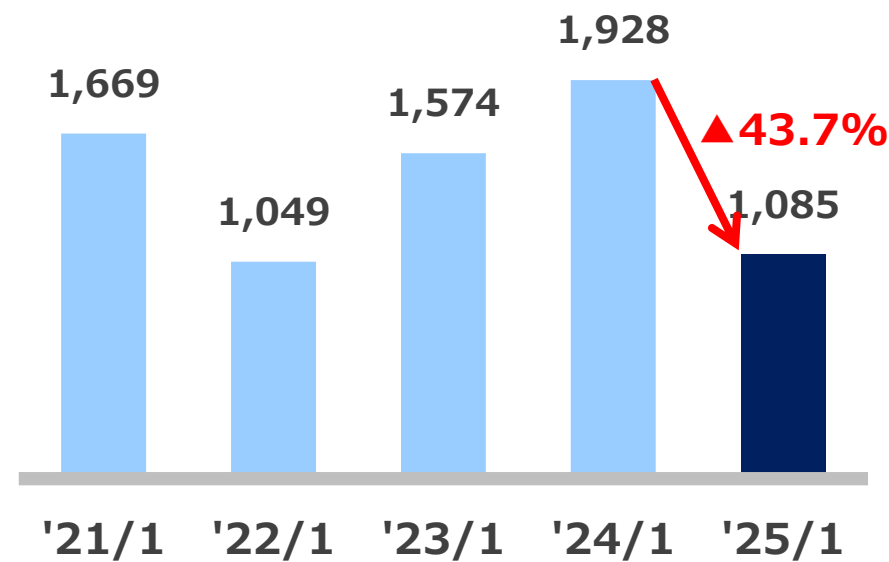
セグメント売上高

(単位：百万円)



セグメント利益

(単位：百万円)

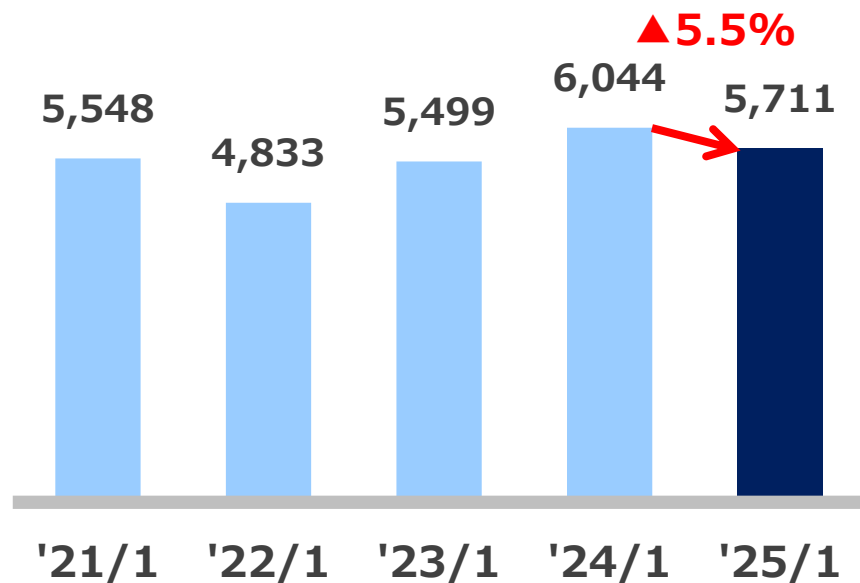


オフィス家具セグメント

- ・新しい働き方に対応したオフィスの移転需要やリニューアル需要などが増え、市況は堅調だが、価格競争の影響を受け、オフィス移転・リニューアル案件の獲得が停滞

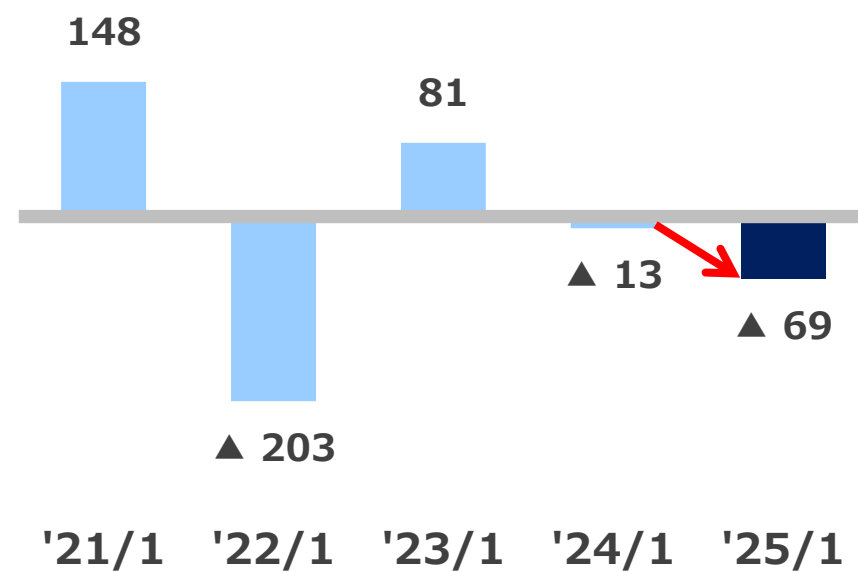
セグメント売上高

(単位：百万円)



セグメント損益

(単位：百万円)



※売上高には、セグメント間の内部売上が含まれているため、業績サマリー（2ページ）の数値と必ずしも一致しません

通期業績予想を修正（2025年2月28日開示）

- ・ 鋼製物置事業は、当社想定よりも回復が遅れているため、販売が計画を下回る見通し
（昨今の物価上昇が耐久消費財である鋼製物置の購買意欲に悪影響となっているとみられる）
- ・ オフィス家具事業も受注増を見込んでいたが、価格競争の影響を受け、販売が計画を下回る見通し
- ・ 利益については、売上高が計画を下回ること、生産高低下により原価率が上昇すること、
及び生産移管等による経費増などから、計画を下回る見通し

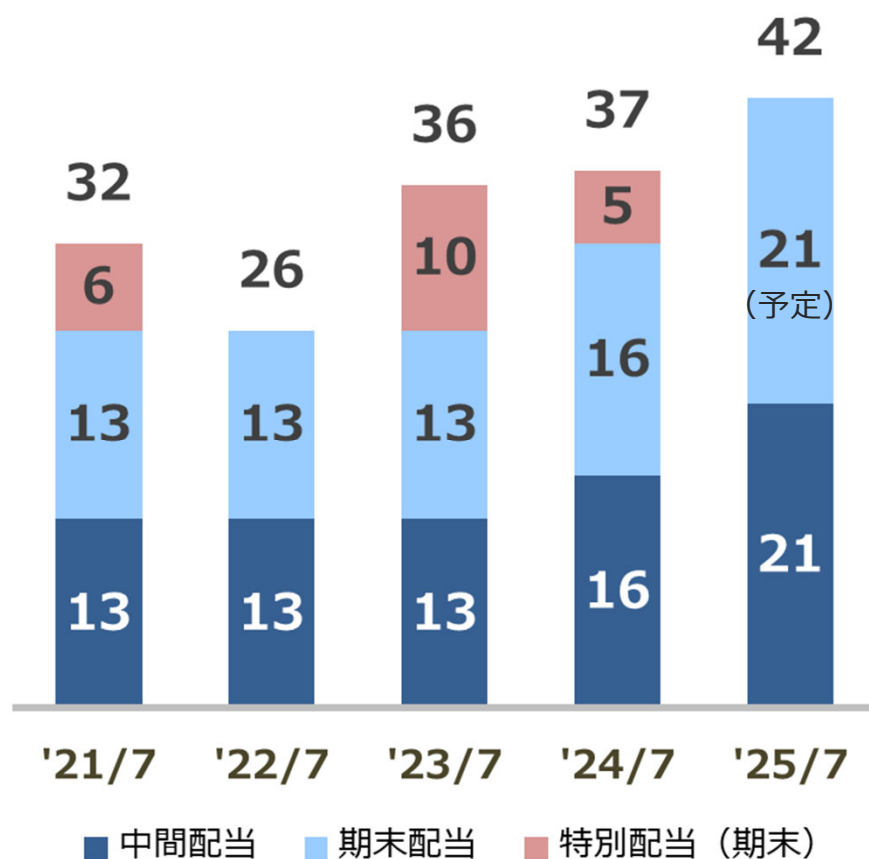
(単位:百万円)	2024/7期		2025/7期 当初予想			2025/7期 修正予想			
	実績	売上比		売上比	前期比		売上比	前期比	当初予想比
売上高	42,414	100.0%	44,290	100.0%	+4.4%	42,820	100.0%	+1.0%	▲3.3%
鋼製物置	29,241	68.9%	30,580	69.0%	+4.6%	29,680	69.3%	+1.5%	▲2.9%
オフィス家具	13,172	31.1%	13,710	31.0%	+4.1%	13,140	30.7%	▲0.2%	▲4.2%
営業利益	3,064	7.2%	3,240	7.3%	+5.7%	1,750	4.1%	▲42.9%	▲46.0%
経常利益	3,402	8.0%	3,600	8.1%	+5.8%	2,070	4.8%	▲39.2%	▲42.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,441	5.8%	2,450	5.5%	+0.3%	1,410	3.3%	▲42.3%	▲42.4%

配当は年間42円を予定

- ・ 安定的な配当の継続と事業年度ごとの業績を勘案して決定する方針
- ・ 2025年7月期の配当
中間配当：21円
期末配当：21円（予定）
合計：42円（予定）
- ・ 持続的な利益成長と企業価値向上につながる設備投資を優先的に行うことが株主共通の利益に資すると考えておりますが、設備投資、内部留保、業績等を勘案し、弾力的に決定してまいります。

配当金額の推移

（単位：円）



「収納」から「空間作り」へ。「コモ・スペース」発売

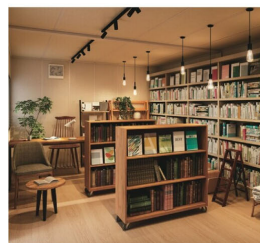
10

como space
コモ・スペース

- ・ 2025年1月発売
- ・ 建築基準法に対応した強度と快適な居住性を備えて
さまざまな用途に対応。

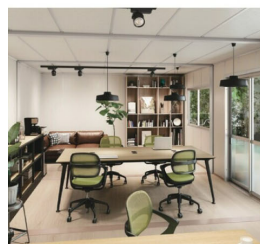


shop scene



SS3-5036JPA/FG

office scene



SS3-7542JPB/PF
掃き出し窓、ガラス扉はオプション

public scene



タイルカーペットはオプション



SS3-7536JPB/FG

主力機種「FORTA」に新色を追加

フォルタ
FORTA

- ・ 2024年10月発売
- ・ 指定建築材料を使用した頑丈な物置「FORTA」に、人気のフランネルグレー色を追加



4色 扉カラー



CG チャコールグレー



JG ジェードグリーン



PS プラチナシルバー

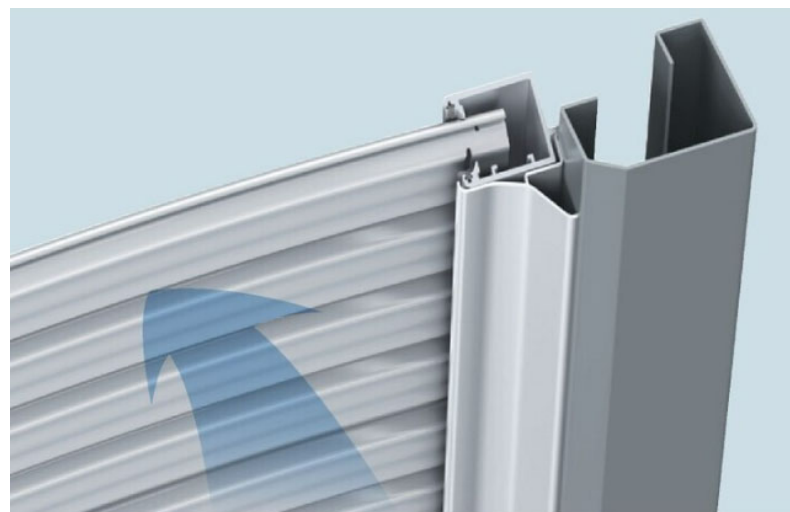


EB エボニーブラウン

ガレージ「GARADIA」に高耐風圧仕様を追加

GARADIA ガレーディア

- ・ 2025年 1 月発売
- ・ 近年大型化する台風や強風に備えるため、風に対する強度をアップ
- ・ 「ガレーディア」全機種で選択可能に



基準風速 $V_0=38\text{m/s}$ （地表面粗度区分Ⅲ）に
相当する耐風圧性能

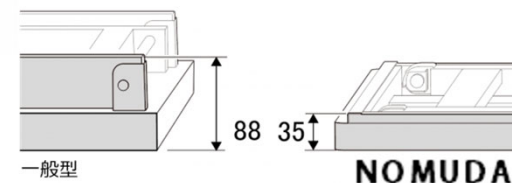
折りたたみテーブル「NOMUDA」 発売

NOMUDA

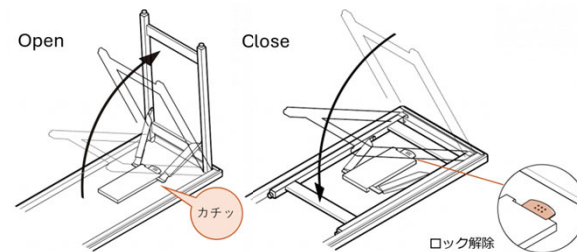
- ・ 2025年3月発売
- ・ 折りたたみ時の厚みが約35mm（一般的な折りたたみデスクの約半分）



- 保管や輸送時のスペースの無駄を削減



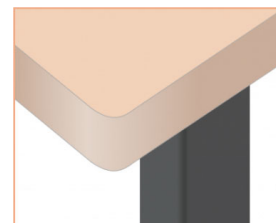
- 使いやすさを追求した折りたたみ機構



- 2つの安全配慮設計



スローホールド機構
（指はさみ軽減）



天板角R仕上げ

「イナバ倉庫」の納入事例

用途 : 小型スーパー
躯体 : イナバ倉庫 SGN-386GPB 6.5連棟
所在地 : 東京都墨田区
竣工日 : 2025年1月



【ご参考】 会社概要

INB 株式会社 稲葉製作所

証券コード：3421

(東証スタンダード市場)



社 名	株式会社稲葉製作所（英文名：INABA SEISAKUSHO Co., Ltd.）		
代表者	代表取締役社長 稲葉 裕次郎		
本 社	〒146-8543 東京都大田区矢口2丁目5番25号		
創業・設立	【創業】1940年4月【設立】1950年11月		
資本金	11億3,204万8,500円（2024年7月31日現在）		
事業年度	毎年8月1日から翌年7月31日まで		
上 場	東京証券取引所 スタンダード市場（証券コード：3421）		
従業員数	【単体】868名【連結】1,086名（2024年7月31日現在）		
事業内容	オフィス家具・物置の製造、販売		
事業拠点	工場：3 営業所：9 配送センター：22		
連結子会社	イナバインターナショナル株式会社 イナバクリエイイト株式会社 株式会社共進	当社ウェブサイト 	インスタグラム 
U R L	https://www.inaba-ss.co.jp/		

創業以来「モノづくり」にこだわり続けて成長

1940年

創業者稲葉庄市が
プレス加工業を創業



1950年

株式会社稲葉製作所
設立



1961年

オフィス家具
生産開始



1975年

イナバ物置
生産開始

1986年

デスク「Trygon」
グッドデザイン大賞受賞



1987年

「100人乗っても大丈夫！」
CMスタート



2000年

東京証券取引所上場

2007年

本社新社屋完成



2012年

イナバ倉庫発売



2013年

イナバ富岡メガソーラー
発電開始



2016年

富岡工場稼働

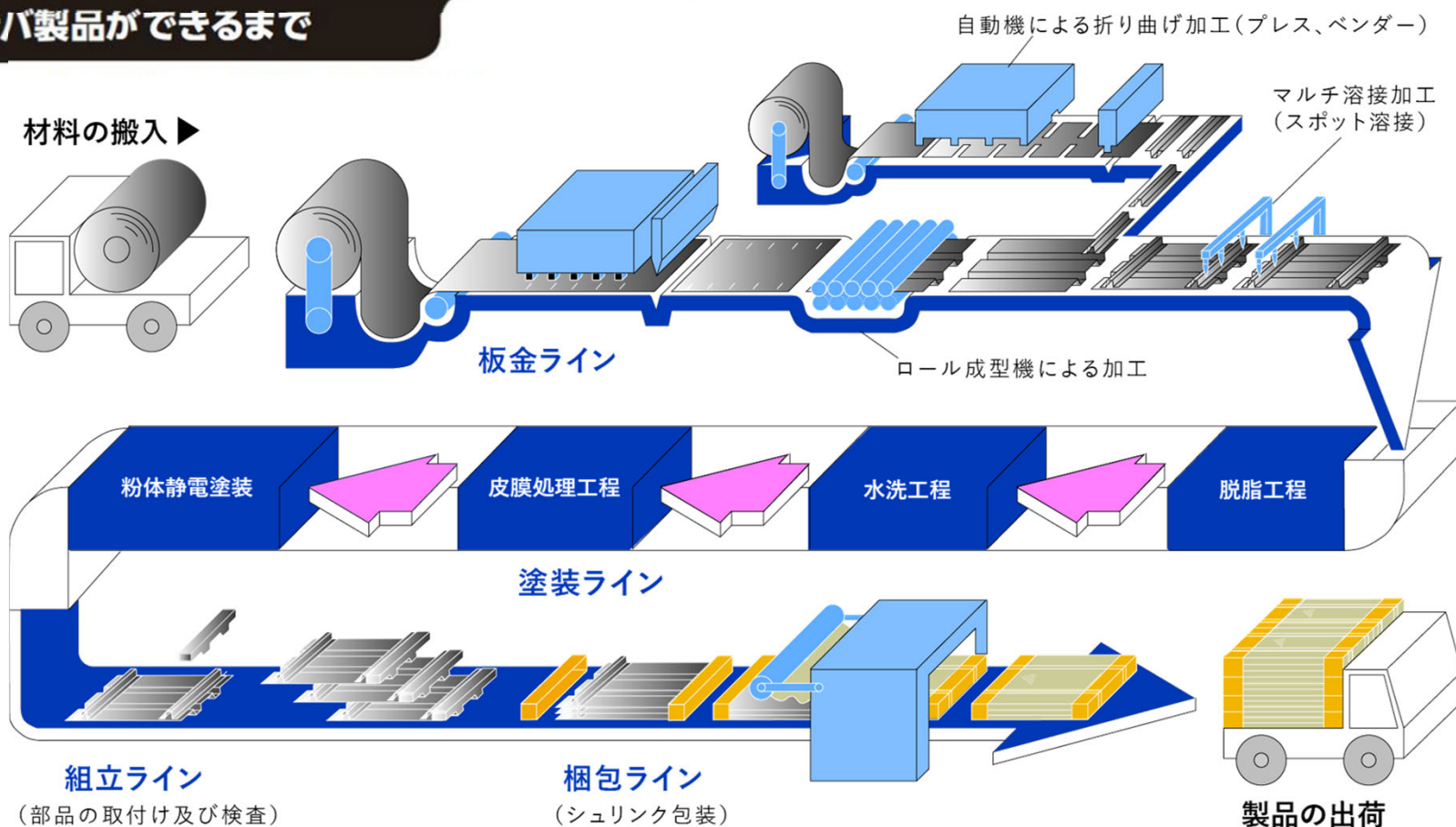
材料切断～梱包まで一貫生産。高品質と低コストを両立

18

**高い自社生産比率が、
ハイコストパフォーマンスを具現化します。**

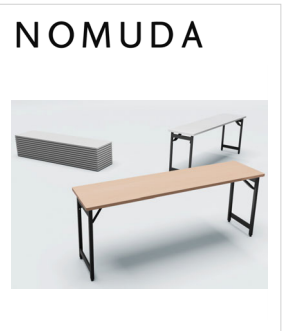
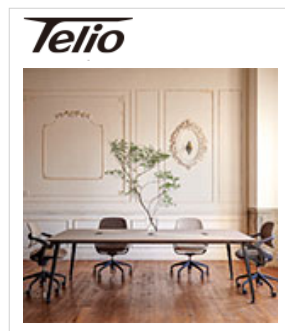
イナバの製造に関する内製比率は極めて高く、90%強となっています。メーカーから直接搬入されるコイル、アルミ素材など原料の加工から最終検品まで、すべて自社で一貫して製品化する体制がとられています。また、加工専用機械や金型製作、ライン編成、塗装設備等も自社で設計、製作。徹底的に合理化が図られていますので、コストの削減に寄与した、高品質な製品を提供することができます。

イナバ製品ができるまで

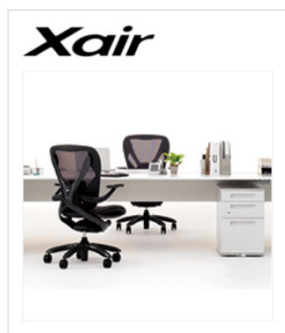


Inaba Office System ラインアップ

■ デスク



■ チェア



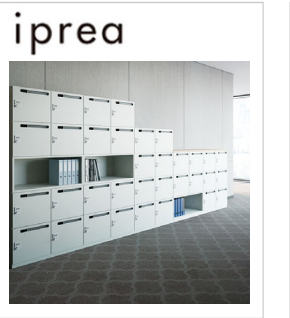
■ ブース



■ パーティション



■ ユニット収納



■ 防災備蓄



イナバ物置 ラインアップ

イナバ物置

■ 小型物置

ドア型収納庫



アイビーストッカー
BJX Type

タイヤ収納庫



タイヤストッカー
BJX-T Type

収納庫



シンプリー
MJX / MJX-F Type

二重構造収納庫



ナイソーシスター
KMW Type

■ 一般物置

断熱構造物置



ナイソー
SMK Type

断熱材付物置



FORTA+
FP Type

中型物置



FORTA
FS Type

屋根傾斜変更物置



FORTA
FK Type

縦長大型物置



FORTA 縦長大型
FT Type

大型物置



FORTA 大型
FB Type

開放スペース併設物置



FORTAwith
FW Type

シャッター物置



ドローール
FF Type

■ パブリック（公共）スペース向け

連続型物置



FORTA 連続型
FD / FL Type

ゴミ保管庫



ダストボックス
FS / FF Type

ゴミ保管庫



dustbox mini
DBN / DCN Type

自転車置場



イナバ自転車置場
BP / BT / BYX / BM / BFX Type

イナバ倉庫・ガレージ・マルチスペース

イナバ倉庫



イナバ倉庫

ガレージ



タフ レージ
TAFRAGE



ARCIA
アルシア



ガレーディア
GARADIA

マルチスペース



como space
コモ・スペース

バイクガレージ



バイク保管庫



ARCIA FIT
アルシアフィット

厳しい独自の品質管理

社内での独自試験

- ・ 厳しい基準の独自試験を社内で実施
- ・ 試験機器なども自社で制作

品質向上委員会

- ・ 各部門から役員も参加し毎月開催
- ・ 製品の開梱から組立まで行い、
組立のプロセスや完成品の品質を検証

沖縄曝露試験場

- ・ 強い日射しと海からの潮風に
長期間さらし、物置の耐久性をテスト



沖縄曝露試験場

信頼を深める「イナバフアン」づくり

代理店様・販売店様との相互理解を
深めるためのイベントを毎年開催。
強固な販売ネットワークを構築。

物置勉強会

- ・ 販売員様を対象とした研修
- ・ 累計参加人数は延べ9万人超

物置組立競技会

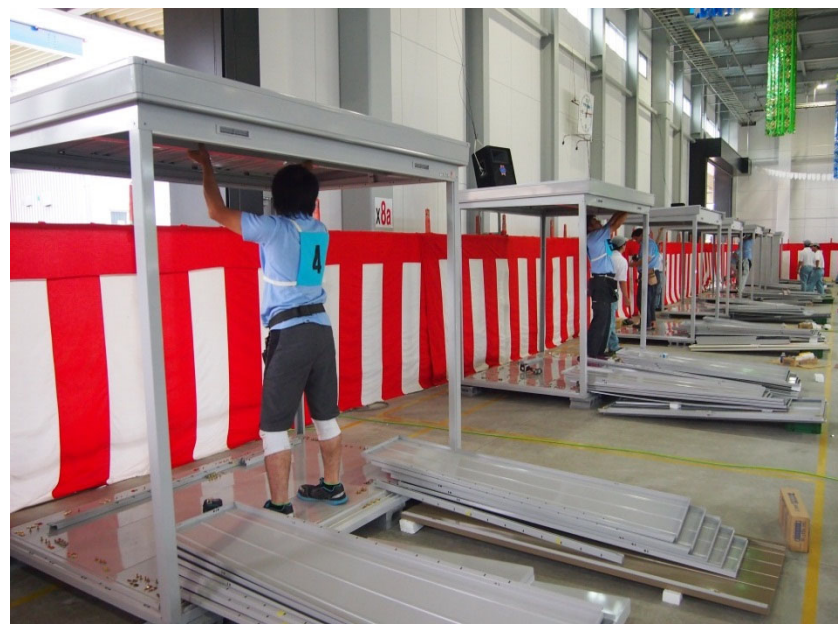
- ・ 組立職人様の技能向上
- ・ より良い製品開発へのフィードバック

代理店会

- ・ 代理店様とのコミュニケーション
- ・ 毎年この機会にCMを撮影

施工セミナー

- ・ 各地で小規模に多数回開催



▲組立競技会

環境配慮型企業としての取り組みを継続



MS
CM027



ISO 14001 認証取得

本社屋上ソーラーパネル

本社使用電力の1/3を賄う発電量



イナバ富岡メガソーラー

2メガワットの出力規模



そのほか...

- ・各拠点LED照明化
- ・工場の有害物質排出抑制

...など

将来に関する記述等について

本資料は、当社の事業及び業界動向について当社による現在の予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来の展望についても言及しています。

これらの将来の展望に関する表明は、様々なリスクや不確かさが伴っています。既に知られた、もしくははいまだ知られていないリスク、不確かさその他の要因が、将来の展望に対する表明に含まれる事柄と異なる結果を引き起こさないとも限りません。当社は、将来の展望に対する表明、予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の展望と著しく異なることもありえます。

本資料における将来の展望に関する表明は、2025年3月28日現在において利用可能な情報に基づいて、当社により2025年3月28日現在においてなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して将来の展望に関するいかなる表明の記載をも更新し、変更するものではありません。